



2021年5月28日

JR東日本 仙台支社

## 大崎市の魅力が詰まった駅弁と日本酒を新発売します

当社では東北ディステーションキャンペーンを契機として地域価値の向上と観光交流の拡大に資する『東北MONO』ブランド商品を展開しています。

この度、大崎市と古川駅社員が連携し、大崎市の食材を使用した駅弁を共同開発しました。また、この駅弁に合わせて造った日本酒を地元の寒梅酒造から新発売いたします。

### 1. 駅弁概要

- (1) 販売開始日 2021年6月1日(火)
- (2) 製造会社 有限会社新杵屋
- (3) 名称 宮城おおさき弁当
- (4) 価格 1,250円(税込)
- (5) 販売箇所 仙台駅(NewDays、駅弁屋 祭)  
古川駅(NewDays)  
東京駅(駅弁屋 祭)

### (6) 特徴

#### ①食材

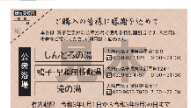
大崎耕土で育まれたブランド米『ささ結』や、大崎市産 SPF 豚の『伊達ざくらポーク』を具材として使用しているほか、味付けには寒梅酒造から提供された酒粕で作った麴みそを一部使っています。※別紙参照

#### ②掛け紙

古川駅社員のデザインにより、表面に陸羽東線を走る『キハ110系』車両のペーパークラフト、裏面には陸羽東線を含めた大崎市の観光案内を掲載しています。

#### ③購入特典

大崎市の魅力の一つである温泉で健康になっていただきたいという思いから、大崎市の協力で鳴子温泉郷の公衆浴場で使用できる入浴割引券を購入特典として用意いたしました。(2021年9月30日まで利用可)



商品イメージ

入浴割引券イメージ

## 2. 日本酒概要

- (1) 販売開始日 2021年6月1日(火)
- (2) 製造会社 合名会社寒梅酒造
- (3) 名称 寒梅酒造がおおさきのお米で造った純米大吟醸
- (4) 内容量 180ml
- (5) 価格 550円(税込)
- (6) 販売箇所 仙台駅(NewDays、駅弁屋 祭)  
古川駅(NewDays)
- (7) 特徴 しっかりとした味付けの宮城おおさき弁当に合わせて造った、芳醇でありながらもすっきりとした飲み口の純米大吟醸です。なお、こちらの商品を生造る際にできる酒粕を宮城おおさき弁当でも使用しています。  
ラベルについても宮城おおさき弁当の掛け紙に合わせたデザインとなっています。



商品イメージ

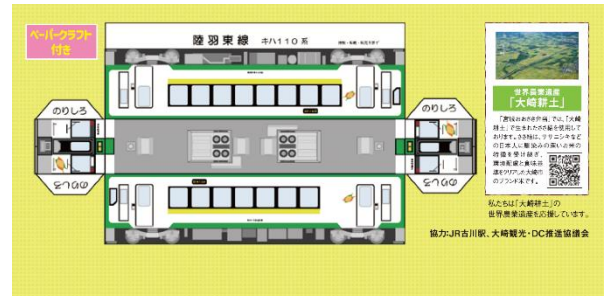


ラベルイメージ

東北MONOとは

東北エリアの人(者)と産品(物)が一体となり、それら各地の魅力を連結させることで、新しいトウホクモノ(情報、サービス、コンテンツ)を生み出し、東北の地域価値の向上と観光交流の拡大を目指すもの。

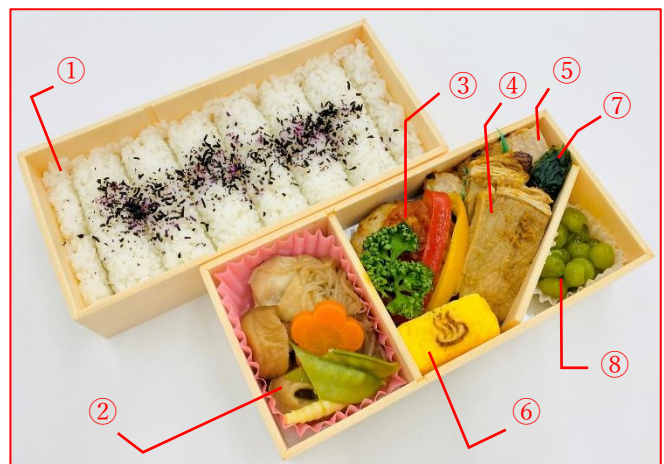
# 宮城おおさき弁当



【側面】ペーパークラフトイメージ



【裏面】観光案内



お品書き

① 白米(大崎産ささ結)

② 煮物(大崎産大豆の醤油とちくわ麩使用)

③ 大崎産伊達ざくらポークハンバーグ

④ 大崎産伊達ざくらポークのみそ漬け焼き

⑤ マスのみそ粕漬け焼き

(大崎産酒粕・麴みそ使用)

⑥ 温泉マーク入り玉子焼き

⑦ 大崎名物しそ巻き

⑧ うぐいす豆